



実験参加者の募集 (2020年1月13日まで)

研究の目的

発達障害の方は日常場面で感覚の過敏さや鈍感さを抱えている人が多くいます。本研究では感覚の特徴を調べ、それがどのように生じているのかについて明らかにし、感覚の困り感の軽減に役立たせることを目指しています。

募集概要

現在、実験参加者を募集しています。
ご協力いただける方は下記の連絡先まで
ご希望の参加日をメールでお送りください。

所要時間：1時間半以内 謝礼：3870円

募集人数：5名程度

対象者：下記**2点**に該当の方をお願いしております

* 16～25歳までの自閉スペクトラム症の診断があり、診断書のコピーをご提出いただける方

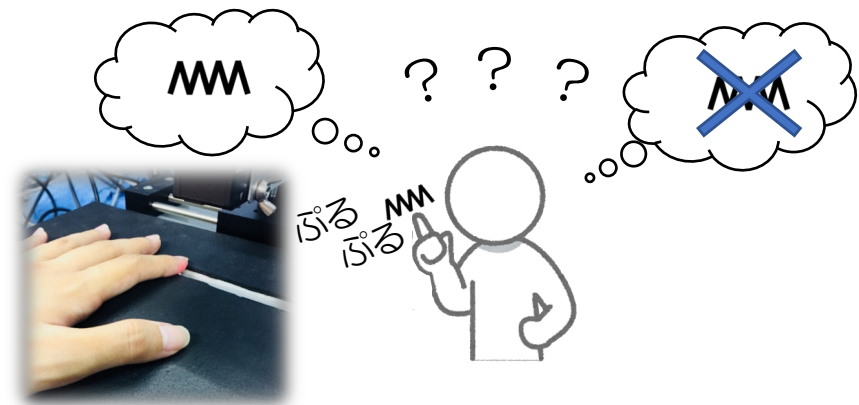
* **WAIS-IIIまたはIVのデータをご提出いただける方**

実験内容

振動を使った心理実験

指先に微弱な振動を出します。

- ・ 振動が出ていたか判断する実験
- ・ 振動の回数を数える実験



ご自身についてのアンケート

普段の生活で感じている感覚の困り感
(感覚プロフィール)

連絡先

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
脳機能系障害研究部 (井手研究チーム)
/立教大学 現代心理学研究科

矢口 彩子 (やぐち あやこ)

E-mail : yaguchi.nrcd@rikkyo.ac.jp